国立科学博物館

日本館２階北翼
[日本人と自然のいとなみ]

日本人とイネの関係を知ろう

① 展示【稲作に伴う環境の変遷】からこの人たちをさがそう。どんな作業をしているところかな？



② 右の展示では北海道の気候に合わせたイネの品種改良の歴史がわかります。新しい品種(矢印の方向)となるにつれて、変わってきているところと、その利点(良いところ)を考えよう。



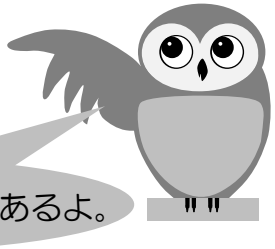
変わってきているところ

その利点(良いところ)

③ 展示【多様なイネ】にある日本型(例：オオチカラ)とインド型(例：ＩＲ６４)品種の籾(もみ)を観察して、違いを見つけてみよう。また、家に帰ったら、お家の人や友達とお米を使った食べ物を考えてみよう。調味料もあるよ。

観察したらメモしておこう

各地の気候にあわせて品種改良されてきたイネも、人気のあるものや、効率化を優先させるために、最近では多様性が減ってきているんだよ。



イネの病気に関する展示もあるよ。